

第 6 3 回 岩 手 県 役 職 連

本 因 坊 戦 ・ 囲 碁 大 会 開 催 要 領

1. 主 催 岩 手 県 役 職 連

2. 協 賛 J A 岩 手 県 五 連

3. 開 催 期 日

令和 5 年 1 月 2 0 日 (金) 午 前 9 : 3 0 (団 体 戦 、 個 人 戦 、 本 因 坊 戦)

2 1 日 (土) 午 前 9 : 0 0 (個 人 戦 、 本 因 坊 戦 、 閉 会 式)

4. 開 催 場 所

盛 岡 市

5. 参 加 資 格

(1) 本 連 盟 の 会 員 と する。

(2) 本 因 坊 戦 へ の 参 加 は 、 初 段 以 上 と し 、 個 人 戦 に 参 加 し な い 者 と する。

(3) 個 人 戦 へ の 参 加 者 数 は 、 制 限 を 設 け な い こ と と し 、 本 因 坊 戦 に 参 加 し な い 者 と する。

(4) 団 体 戦 へ の 参 加 チ ャ ム 数 は 制 限 を 設 け な い こ と と し 、 1 チ ャ ム 3 名 編 成 と する。

(1 チ ャ ム 1 名 に 限 り 、 退 職 会 員 の 団 体 戦 参 加 を 認 め る)

6. 対 局 方 法

(1) 本 因 坊 戦

① 本 因 坊 戦 の 手 合 は 、 相 互 先 (先 番 6 目 半 コ ミ ダ シ) と し 、 諸 大 会 慣 例 手 合 で 先 手 、 後 手 を 決 め る。

② 対 局 方 式 は 、 ブ ロ ッ ク ご と の 予 選 リ ー グ を 行 い 、 ※ ① 戦 績 1 位 に よ る 決 勝 戦 、 戦 績 2 位 に よ る 3 位 決 定 戦 と する。た だ し 、 3 ブ ロ ッ ク (1 ブ ロ ッ ク 6 名 限 度) 以 上 の 場 合 は 戦 績 1 位 に よ る 決 勝 ト ー ナ メ ン ト 戦 と する。

リ ー グ 戦 の 順 位 は 次 の ア . に よ る。な お 同 点 の 場 合 に は 、 同 点 の 者 同 士 で の 相 互 間 の 対 戦 成 績 に よ り 、 次 の 順 序 に よ り ※ ② 1 位 お よ び 2 位 (3 ブ ロ ッ ク 以 上 の 場 合 は 1 位 の み) を 決 め る。

ア . 勝 者 (不 戦 勝 を 含) 2 点 、 敗 者 1 点 、 棄 権 ま た は 没 収 0 点 と し 、 合 計 得 点 の 高 い 者

イ . 相 互 間 の 勝 敗

ウ . 上 段 者 の 勝 ち と する

エ . 抽 選 (対 局 者 同 士) と する

※ ① = 2 ブ ロ ッ ク (1 ブ ロ ッ ク 最 大 6 名 限 度 と する 前 提) の 場 合 の ル ー ル で あり 、 3 ブ ロ ッ ク (各 ブ ロ ッ ク 戦 績 1 位 3 名 と なる) の 場 合 は 適 合 し な い。

※ ② = 同 上

③ 対 局 時 計 に よ る 持 ち 時 間 は 3 0 分 (決 勝 3 5 分) と し 、 時 間 切 れ 負 け と する。た だ し 、

対局時計を使用しない場合の持ち時間は、40分を両者の自由時間とし、その後一手30秒読み、または対局時計で持ち時間10分とし、時間切れ負けとする。

(2) 団体戦

団体戦は、3名1組で上段(級)順の対局とし、1段(級)差1目(互先は、先番6目半コミダシ)の手合により行う。ただし、引き分けの場合は段級位の高いチームとする。なお同位の場合は抽選とする。

また、1段(級)差1目の手合割りで持碁の場合は白番(後手)勝ちとする。

- ① 対局方式は、ブロック毎の予選リーグ戦を行い戦績1位による決勝戦または決勝トーナメントを行う。

ただし、出場チームが6チーム以下の場合は決勝リーグ戦とする。

ア. リーグ戦での順位は次のAによる。ただし、同点の場合は、同点チーム同士での相互間の対戦成績により、B・C・Dの順で上位チームを決定する。

A. 勝チーム(不戦勝を含)2点、負チーム1点、棄権または没収0点とし、合計得点が高いチーム。

B. 勝星率の高いチーム = 総勝星数(不戦勝を含) ÷ 総負星数(棄権・没収は負星2と数える)

C. 相互間の勝敗

D. 抽選(対局者同士)とする。

- ② 対局時計による持ち時間は30分(決勝35分)とし、時間切れ負けとする。

ただし、対局時計を使用しない場合の持ち時間は、40分を両者の自由時間とし、その後一手30秒の秒読み、または、対局時計で持ち時間10分とし、時間切れ負けとする。

(3) 個人戦

対局方式および持ち時間は、出場人数によって大会当日決定する。また、対局手合は団体戦の方式を準用する。

7. 段級位

地方慣例手合段級位の申告による。ただし、従来の戦績を勘案し、本部において決定する。(最下位級は7級とする。)

また、判定困難な場合は、審判長の判定に従うものとする。

8. 組み合わせ

本因坊戦、個人戦ともに大会当日の午前9時30分に抽選決定する。

なお、シードする場合は、審判長の判断に従うものとする。

9. 表彰

(1) 本因坊戦・個人戦

- ① 優勝者 賞状、記念品を授与。

このほか、JA岩手県五連会長から、副賞が授与される。

② 準優勝者 賞状、記念品を授与。

③ 第 3 位 賞状、記念品を授与。

※参加状況に応じて授与しないことがある。

(2) 団体戦

①優勝チーム 賞状、楯、記念品を授与。

②準優勝チーム 賞状、楯、記念品を授与。

10. 参加申込

令和5年1月6日(金)までに、所定申込書により岩手県役職連へ申し込むこと。

棋力申告等が虚偽と認められたときは、出場を拒否または失格とする。

11. 参加費用

参加に必要な一切の費用は、参加チームもしくは分会の負担とする。

本大会の参加負担金は無料とする。

12. その他

(1) 代表者会議は、大会初日の1月20日(金)午前9時30分より大会会場にて開催する。

(2) 定刻までに会場に到着しないときは出場拒否、失格とすることがある。

(3) エントリー変更は、大会当日の抽選前までとする。

(4) 参加人数によっては対局方法等を変更する場合がある。

(5) 大会で撮影した写真は当連盟のホームページに掲載する場合がある。

(6) 本要領に定めていない事項については、大会運営委員長が審判長と協議し決定する。

第 6 3回 岩手県役職連

名人戦・将棋大会開催要領

1. 主 催 岩手県役職連

2. 協 賛 J A岩手県五連

3. 開催期日

令和5年1月20日（金） 午前9：30（団体戦、個人戦、本因坊戦）

21日（土） 午前9：00（個人戦、本因坊戦、閉会式）

4. 開催場所

盛岡市

5. 参加資格

（1）本連盟の会員とする。

（2）名人戦への参加は、初段以上とし個人戦へ参加しない者とする。

（3）個人戦への参加者数は、制限を設けないこととし、名人戦に参加しない者とする。

（4）団体戦への参加チーム数は、制限を設けないこととし、1チーム3名編成とする。

（1チーム1名に限り退職会員の団体戦の参加を認める。）

6. 対局方法

（1）名人戦

名人戦の手合は、すべて平手とし振駒によって先手、後手を決める。

ただし、振駒は上手が行い同段位のときは、当事者協議により行う。

① 振駒（歩・三）

ア. 表「歩」が多いときは振った方が先。

イ. 裏「と金」が多いときは向こう先。

② 対局方式は、ブロックごとの予選リーグ戦を行い、※①戦績1位による決勝戦、戦績2位による3位決定戦とする。ただし、3ブロック（1ブロック6名限度）以上の場合は戦績1位による決勝トーナメント戦とする。

リーグ戦の順位は次のア. による。なお同点の場合には、同点の者同士での相互間の対戦成績により、次の順序により※②1位および2位（3ブロック以上の場合には1位のみ）を決める。

ア. 勝者（不戦勝を含）2点、敗者1点、棄権または没収0点とし合計得点の高い者

イ. 相互間の勝敗

ウ. 上段者の勝ちとする

エ. 抽選（対局者同士）とする

※①=2ブロック（1ブロック最大6名限度とする前提）の場合のルールであり、3ブロッ

ク（各ブロック戦績1位3名となる）の場合は適合しない。

※②=同上

- ③ 対局時計による持ち時間は30分（決勝35分）とし、時間切れ負けとする。

ただし、対局時計を使用しない場合の持ち時間は、40分を両者の自由時間とし、その後一手30秒読み、または対局時計で持ち時間10分とし、時間切れ負けとする。

(2) 団体戦

団体戦は、3名1組で上段（級）順の対局とし、振駒と駒割りにより行う。

ただし、引き分けの場合は段級位の高いチームとする。なお同位の場合は抽選とする。

- ① 振駒は名人戦のルールによるほか、段（級）差は駒割りにより駒落とし上手先とする。

- ② 駒割り 香落の場合はすべて左香落

1級（段）差	下手先	4級（段）差	飛落		
2	〃	5	〃	飛香落	
3	〃	6	〃	以上	飛角落（2枚落）

- ③ 対局方式は、ブロック毎の予選リーグ戦を行い戦績1位による決勝戦または決勝トーナメント戦を行う。

ただし、出場チームが6チーム以下の場合は決勝リーグ戦とする。

ア. リーグ戦での順位は次のAによる。ただし、同点の場合は、同点チーム同士での相互間の対戦成績によりB・C・Dの順で上位チームを決定する。

A. 勝チーム（不戦勝を含む）2点、負チーム1点、棄権または没収0点とし、合計得点が高いチーム。

B. 勝星率の高いチーム＝総勝星数（不戦勝を含む）÷総負星数（棄権・没収は負星2と数える）

C. 相互間の勝敗

D. 抽選（対局者同士）とする。

- ④ 対局時計による持ち時間は30分（決勝35分）とし、時間切れ負けとする。

ただし、対局時計を使用しない場合の持ち時間は、40分を両者の自由時間とし、その後一手30秒の秒読み、または、対局時計で持ち時間10分とし、時間切れ負けとする。

(3) 個人戦

対局方式および持ち時間は、名人戦の方式を準用する。また、対局手合いは振駒と駒割りにより行う。

7. 段級位

地方慣例手合段級位の申告による。ただし、従来の戦績を勘案し、本部において決定する。

（最下位級を7級とする。）

また、判定困難な場合は、審判長の判定に従うものとする。

8. 勝敗ルール・禁手・その他

(1) 禁手および禁制（犯した者は負けとする。）

- ① 二歩
- ② 待ったをすること
- ③ 利き道以外に駒を進めること
- ④ 行き場所のない駒
- ⑤ 打歩詰
- ⑥ 助言をすること

(2) 千日手

連続の王手を繰り返す千日手以外は、双方同一手順3度に及ぶとき、すべて指し直し（平手のときは先手、後手交換）とする。

ただし、連続の王手を繰り返す千日手は、王手している側が手を変えなくてはならない。

(3) 持将棋

持将棋となったときは、大駒5点、小駒1点の点数別により勝敗を決する。

9. 組み合わせ

名人戦、個人戦ともに大会当日の午前9時30分に抽選決定する。

なお、シードする場合は、審判長の判断に従うものとする。

10. 表彰

(1) 名人戦・個人戦

- ① 優勝者 賞状、記念品を授与。

このほか、JA岩手県五連会長から、副賞が授与される。

- ② 準優勝者 賞状、記念品を授与。

- ③ 第3位 賞状、記念品を授与。

※参加状況に応じて授与しないことがある。

(2) 団体戦

- ① 優勝チーム 賞状、楯、記念品を授与。

- ② 準優勝チーム 賞状、楯、記念品を授与。

11. 参加申込

令和5年1月6日（金）までに、所定申込書により岩手県役職連へ申し込むこと。

棋力申告等が虚偽と認められたときは、出場を拒否または失格とする。

12. 参加費用

参加に必要な一切の費用は、参加チームもしくは分会の負担とする。

本大会の参加負担金は無料とする。

13. その他

(1) 代表者会議は、大会初日の1月20日（金）午前9時30分より大会会場にて開催する。

(2) 定刻までに会場に到着しないときは出場拒否、失格とすることがある。

(3) エントリー変更は、大会当日の抽選前までとする。

(4) 参加人数によっては対局方法等を変更する場合がある。

(5) 大会で撮影した写真は当連盟のホームページに掲載する場合がある。

(6) 本要領に定めていない事項については、大会運営委員長が審判長と協議し決定する。